

新会長就任 ごあいさつ

FUJITSUファミリー会
会長
佐藤 智氏



このたび、2020年度FUJITSUファミリー会会長に就任しました第一生命情報システムの佐藤でございます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けている会員の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

ファミリー会としましては、会員各位の安心・安全を考慮し、感染拡大防止の観点から春季大会はやむなく中止とさせていただきます。

春季大会の中止を受け、2020年度の総会(全国各支部から選出された代議員が議案を審議)につきましては、インターネットを活用して実施し、各議案について代議員各位からの承認をいただき、無事に承認されましたことをここ

にご報告させていただきます。

なお、総会決議の結果はファミリー会ホームページでの公開と併せて、例年通り書面(総会報告書)で、皆様のお手元に郵送でお届けする予定です。

さて、今年度より内田会長の後を引き継ぎ、会長を仰せつかりました。

2020年度の役員となりました皆様のご協力、加えて富士通の支援をいただきながら、精一杯つとめてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

ファミリー会は2020年5月末時点で4,231会員と、ベンダー系のユーザー会では最大の会でございます。このような会になったのも、先代の内田前会長はじめ歴代の役員、そして各支部の役員の方々の努力の賜物であると思います。

私もこの重責を引き継ぐことになり身の引き締まる思いですが、まずは、内田前会長、そして各支部の役員各位が築き上げてこられましたファミリー会活動を、さらに魅力あるユーザー団体として発展させていきたいと考えております。

2020年度活動方針

「会員ニーズ起点による、 新たなファミリー会活動の創造」

DX時代を迎え、デジタル技術の利活用が急速に進展していく中、企業の優位性を維持・強化するためには、従来からの業務である既存システムの保守・運用を行うことと併せて、DXによる新規ビジネスの創出や既存ビジネスの高付加価値化を迅速に進めていくことが重要となっている。加えて、企業競争がこれまで以上にグローバル化の影響を

受ける中、ビジネス領域がボーダレスとなっていることへの対応も急がれている。

さらには、ICT利活用の担い手として現場から求められている「発想力・提案力・実行力」を兼ね備えた人財の確保と育成が各企業とも喫緊の課題である。

2020年度のファミリー会では、環境の変化に対応しながら会員ニーズの掘り起こしを起点とした各種情報や意見交換の場を積極的に提供していく。そして多くの会員にファミリー会の価値を感じていただける有意義で質の高い活動を展開する。

ビジネスとICT戦略に 役立つ情報提供

- 会員企業の経営や、ICT戦略に役立つDXをはじめとしたICT最新動向(IoT, AI, RPAなど)や企業の先進活用事例の提供
- 部門(ICT, 営業, 管理, 生産など)や階層(役員/部課長, 中堅/若手層)など、参加者のニーズに合った活動の推進
- ビジネス変革やイノベーション創出につながる継続研究活動の推進
- ビジネスキル、ICTスキルの習得機会提供

グローバルな活動を促進する 組織・個人を支援する取り組み

- 海外でのICT利活用やビジネスのトレンド情報提供等、グローバルな視野を養うためのセミナー・研修の開催
- 女性活躍、ダイバーシティを積極的に支援する活動の推進
- 個々の様々な能力が発揮でき、働き方改革につながる活動の推進

地域の特性・特色を活かした 活動の展開と支部間の 相互コミュニケーション推進

- 地域の特性や特色や地域資源を活かした活動の推進
- 全国同一、均質のサービスが享受できるように、支部で好評な行事や取り組みの他支部展開
- e-Learningや遠隔地会員への講義映像のオンライン配信およびオンデマンドなど、会員各位の受講機会を創出する。
- ファミリーなど、幅広い層の方々にご参加いただける活動を推進する。
- SNSの積極的活用など、多角的な広報活動を一層推進する。

災害復興支援活動の継続

- 災害復興支援は社会貢献の観点で継続的に取り組み、風化させないよう努める

LS研究委員会と各支部との 一層の連携強化

- LS研究委員会と各支部とのシナジー効果を創出する活動の推進

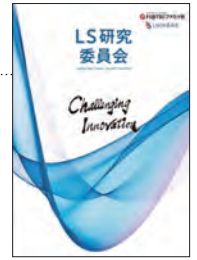


LS研究委員会

「LS研究委員会」専用パンフレット刷新

2020年4月1日に、新しいLS研究委員会のパンフレットを発行いたしました。

LS研究委員会の活動の内容を見やすく、分かりやすくしたものとなっております。お時間のある時にご覧いただければ幸いです（ご希望の方は、LS研事務局までお問い合わせください）。



LS研究委員会活動のご紹介

1. 研究分科会

業種業態の垣根を越えて、会員各社の企画部門、情報システム部門の皆様がICTにおける問題・課題の解決および将来像について共同研究します。

創出される研究成果を会員内で共有することで、各社の発展の一助となることを目指します。

研究分科会は、「先進的ICT適用」や「情報システム部門が抱える課題解決」などについて1年間共同研究し、成果を創出する活動です。

短期研究分科会は、よりタイムリーで先進的なテーマを取り上げて、その情報共有や意見交換に重点を置いた半年間の調査・検討を実施し、調査結果をまとめる活動です。

2020年度研究分科会は、14テーマ、17分科会で4月からスタートしました。

来年5月には、「総合発表会」にて、研究成果の発表を予定しています。

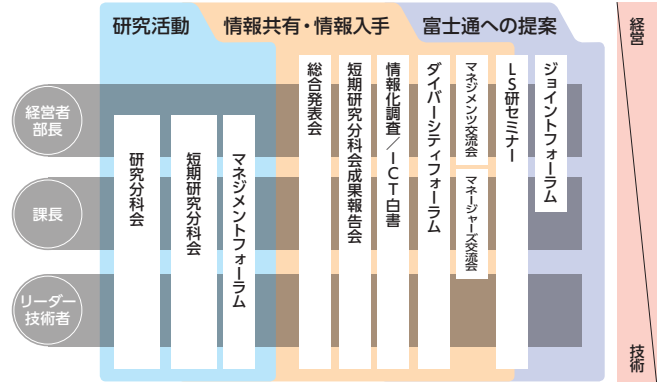
2. マネジメントフォーラム

課長層クラスの方々が集い、合宿形式で業種の枠を超えて議論するフォーラムです。課題を共有し、腹を割って解決策を議論することで、ビジョンや目指すべき方向を明らかにし、具体的な施策へ落とし込むことを目指します。他社・他業種の参加者との情報・意見交換を踏まえ、自社の強み・弱みを再確認するとともに、これまでにない気づきや明日へのヒントを得られる場として実施しています。

3. 情報化調査/ICT白書

LS研会員におけるICT活用の現況/情報化投資/課題/取り組み状況などについて調査することを目的に、年1回実施しています。毎年定点観測の項目のほか、その年に見合ったトレンドのトピックステーマを加えて調査します。

調査結果を取りまとめた冊子としてICT白書を発行しています。



4. ダイバーシティフォーラム

ダイバーシティの観点で他社の事例紹介や参加者の悩み・関心のあるテーマを取り上げ、グループワークにて対話を行うことで働き方の価値観と多様性を考える場です。年1回開催しています。

5. マネジメント交流会/マネージャーズ交流会

階層別（部門長・部長/マネージャー）の交流会です。年1回の募集に応募したメンバーが毎月1回集まり、業種・業界の最新動向、最新ICT技術の紹介や各社の経営課題、企画・情報システム部門のあり方について自由に討議・意見交換する場です。

マネジメント交流会は、大阪でも開催しています。

6. LS研セミナー

会員企業の先進的なシステム・ビジネスの事例紹介やパネルディスカッションを通じて、情報システムの企画/構築/運用やICT戦略について情報交流を行い、同様のテーマに取り組む皆様の参考としていただくセミナーです。

7. ジョイントフォーラム

会員と富士通グループが会員の抱えている夢の実現に向けて討議する場です。

CIO・システム部門長にご参加いただき年1回実施しています。

NEW FAMILY 3~4月度ご入会分

- 北海道
 - 函館トヨタ自動車(株)
 - (株)アルメックス
 - 北海道電力(株)
 - (株)アイエスエフネット

- 東北
 - 金屋(株)
 - (株)アイエスエフネット

- 関東
 - サンヨー食品(株)
 - NTTエレクトロニクス(株)
 - ハスクパーナ・ゼノア(株)

日本天然ガス(株)

- 東海
 - (株)デンソーエスアイ
 - システムクリエイト(株)
 - 名古屋学院大学

- 関西
 - エネクスフリード(株)
 - (株)三島コーポレーション
 - (株)ナード研究所
 - 小泉(株)
 - J A西日本くみあい飼料(株)
 - 若井ホールディングス(株)

- 小野薬品工業(株)
- 積水化学工業(株)
- ロータスビジネスコンサルティング(株)
- 小林製薬(株)
- 寿精版印刷(株)
- 木村工機(株)
- トランコムITS(株)
- グンゼ(株)
- 日通・NPロジスティクス(株)
- 高松建設(株)
- 大阪シティ信用金庫
- (株)樟陽商会

- 中国
 - 富士通コワーコ(株) 岡山支店
 - 賀茂鶴酒造(株)
 - (株)アウトソーシングテクノロジー
 - (株)イービット

- 四国
 - 高知県市町村職員共済組合
 - 医療法人 順天会
 - PHC(株)

- 九州
 - 旭化成ネットワークス(株)
 - (株)カスタネット

- (株)コンサル41
- (株)ムーンスター
- 長崎ヤクルト(株)
- (株)アイエスエフネット
- (株)クリーン・マツト
- (株)メモリード
- 宮崎ガス(株)

- 沖縄
 - ソフト・オン・ネットジャパン(株)
 - 沖縄イシダ(株)
 - (株)ワイズライン (全50会員)



PhotoContest 2020

デジタルフォトコンテスト

2020

大好評企画「デジタルフォトコンテスト」にLight版が新登場します！
例年通り、デジタルカメラで撮影していただいた作品に加えて、もっと気軽にInstagramに投稿するような感覚でスマホで撮影いただいた作品も募集します。応募作品は会報FamilyのFacebookに掲載し、その中から入賞作品を選出します。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております！

応募締切 2020年9月15日(火)

通常コース

Lightコース

2コース共通応募テーマ

『2020年、わたしの新発見!』

新しい生活スタイルに変化した今年度。不慣れで不便なことも多くあった中でも「実はこんなことが得意だった」「こんな楽しみを見つけた」など、身近な「新発見」を、会報誌で発表してみませんか。「新発見で、うまく気分転換できた」など、エピソードと併せてお待ちしております。

おうち時間を楽しめる賞品をご用意しました

最優秀賞

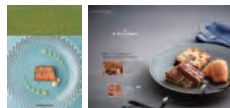
通常コース(1名) Lightコース(1名)



グルメギフト6,000円コース

優秀賞

通常コース(1名)



グルメギフト4,000円コース

佳作

通常コース(2名)

映え賞

Lightコース(10名)



Amazonギフト券1,000円分

応募者全員に、もれなく記念品を贈呈します。
入賞作品の発表は会報Family397号にて!

応募方法

<https://jp.fujitsu.com/family/photocontest/>

ファミリー会ホームページ「デジタルフォトコンテスト作品募集!!」投稿フォームよりご応募ください。スマホからも応募できます。



閲覧方法

<https://www.facebook.com/photocon2020>

応募作品は、Facebook「デジタルフォトコンテスト2020」に随時掲載していきます。



■応募資格 FUJITSUファミリー会の会員であれば、どなたでもご応募いただけます。

- 応募規定
 - ・応募はお一人様何点でも可能です。
 - ・応募者ご本人が撮影された作品で、かつ、他のコンテスト等に応募されていない作品に限らせていただきます。
 - ・画像ファイル形式はJPEG、サイズは5MB未満とさせていただきます。

■審査・発表

応募作品の中から、会報Family編集委員が審査を行います。入賞作品は会報Family397号(2020年11月号)誌面で発表いたします。

■応募上の注意事項

- ・著作権は応募者(撮影者)、使用権はFUJITSUファミリー会とさせていただきます。
- ・被写体が肖像権を有する場合は、応募者側で権利関係を処理いただいたうえでご応募ください。

※本コンテストはFUJITSUファミリー会による提供です。本コンテストについてのお問い合わせはAmazonではお受けしていません。FUJITSUファミリー会事務局 [https://jp.fujitsu.com/family/]までお願いいたします。
※AmazonおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。





エントリー締切

2020年7月31日(金)

原稿提出締切

2020年9月30日(水)

FUJITSUファミリ会では「会員企業の課題解決に役立つICTを活用した事例」などに関する論文を募集しております。自身関わったプロジェクトの成果をまとめる機会、文章力のスキルアップをはじめとした人材育成の一環、自社の取り組みを広く社外にアピールする場、などにご活用いただきたく、情報システム部門の方のみならず、利用部門の方々もぜひご応募ください。

応募概要

	一般論文	新人賞
応募資格	FUJITSUファミリ会の会員の方 (非会員の方はFUJITSUファミリ会へのご入会を条件といたします) ※新人賞は、2017年10月以降に入社した方	
募集テーマ	「会員企業の課題解決に役立つICTを活用した事例」 <ul style="list-style-type: none"> ● システム構築・改善事例 ● システム導入・運用事例 ● 最新ICT (DX、AI、IoTなど) の活用実践事例 ● ICTを活用した業務標準化や働き方改革の促進、ICT人材育成などの事例 	小論文「若手社員としての取り組み」 <ul style="list-style-type: none"> ● OJT・日頃の業務から学んだこと ● 初めて携わったプロジェクトでの経験 「業務上の課題に対して自分がどう関わり、どのように工夫したのか、何を成し得たのか」 特に分析事項や改善点など、 <u>同世代の若手社員の参考になる取り組み</u> について、小論文形式にまとめてください。
エントリー	「エントリーシート」にご記入のうえファミリ会事務局までE-mailでご提出をお願いいたします。 詳しくは、ファミリ会論文ホームページをご確認ください。 エントリー締切：2020年7月31日(金)	
原稿提出	本文 A4 版用紙 約 10 枚～ 20 枚 (本文 8,000 字～ 16,000 字 程度)	本文 A4 版用紙 約 5 枚～ 8 枚 (本文 4,000 字～ 6,000 字 程度)
	※本文の他に「論文要旨 (400文字以内)」「目次」「図表一覧」を書き添えてください。 ※原稿はMicrosoft Word形式です。フォーマットはファミリ会論文ホームページに登録してあります。 ※ファミリ会論文ホームページに、応募に必要な「各種フォーマット」「応募・執筆要項」、これまでの入賞論文などを掲載しております。 ぜひご活用ください。 原稿提出締切：2020年9月30日(水)	

賞^(※1) および賞金

最優秀論文	賞金50万円
優秀論文	賞金25万円
秀作論文	賞金10万円
新人賞 ^(※2)	賞金3万円

謝礼 (一般論文・新人賞 共通)

論文執筆謝礼	2万円
提出論文一編につきもれなく贈呈	
Web掲載謝礼	3万円
論文委員会で審査のうえ、会員専用ホームページに掲載された場合、一編につき贈呈	

※1 入賞論文についてはFUJITSUファミリ会春季大会(毎年5月に東京で開催)で表彰します。
 ※2 新人賞審査において特に優秀であると論文委員が判断した論文には「特別賞」を贈呈します。